

14番	高桑 茂樹 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、個別避難計画について</p> <p>【質問趣旨】 東日本大震災の教訓を踏まえた、平成25年の災害対策基本法の改正により、市町村による避難行動要支援者名簿の作成が義務化された。</p> <p>そして、令和3年5月に災害対策基本法が改正により、市町村による避難行動要支援者ごとの、個別避難計画の作成が努力義務化されるなどの規定等が創設された。</p> <p>このことを踏まえて、本市の取り組みについて伺う。</p>	<p>(1) 個別避難計画の作成について</p> <p>(2) 避難行動要支援者名簿の作成について</p> <p>(3) 地区防災計画との関係について</p>	<p>① 個別避難計画は、令和4年1月1日現在未策定で、令和5年度以降の策定予定となっている。防災部局と福祉部局で連携し進めていると承知しているが、これまでの進捗状況について伺う。</p> <p>① 避難行動要支援者名簿の作成は、どのような進捗状況か伺う。 ② 市町村長に作成が義務付けられている避難行動要支援者名簿、並びに名簿情報の利用及び提供について伺う。 ③ 平時における、関係部局等が把握している要介護高齢者や障害者等の要配慮者は、医療情報を把握する必要があると考えるが、見解を伺う。 ④ 発災時においては、防災無線や広報車、携帯端末の緊急速報メール等により、広く周知するとともに、避難行動要支援者が円滑に避難できるよう情報伝達についても配慮する必要があると考えるが、見解を伺う。</p> <p>① 地区防災計画では、個別避難計画で定められた避難支援を含め、地域全体での避難が円滑に行われるよう、役割分担や支援内容が整理され、両計画の整合性を図るとともに、避難訓練等で両計画を確認することが大切であると考え、見解を伺う。 ② 消防部局にて行われている地区防災計画の進捗状況について伺う。 ③ 今後、地区防災計画にタイムラインの考え方も取り入れるとより相乗効果が期待できると考えるが、見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

14番	高桑 茂樹 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(4) 個人番号(マイナンバー)の利用について</p> <p>(5) 今後の取り組みについて</p>	<p>① 災害対策基本法の改正により、行政手続における特定の個人を識別する番号を活用した情報の集約・取得もできることとなったが、どのような認識か伺う。</p> <p>① 個別避難計画は、作成を行ったら終わりではなく、実効性のある取り組みを実施することが大切であると考えているが、見解を伺う。</p> <p>② 平時から、名簿情報を提供することに避難行動要支援者の同意が得られた場合は、消防機関、都道府県警察、民生委員、地域医師会、介護関係団体、障害者団体、在宅介護支援事業者や相談支援事業者等の福祉事業者、市町村社会福祉協議会、自主防災組織等の避難支援等関係者に名簿情報を提供することにより、共有化が図られ、発災時の円滑かつ迅速な避難支援等の実施に結びつくと考えているが、見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。